

【日本ボッチャ協会】

＜インテグリティ行動規範＞

ー共に創るボッチャの未来のためにー

この行動規範は、日本ボッチャ協会が大切にする価値観と、ボッチャ競技に関わるすべての人々（選手、指導者、役員、サポートスタッフ、ボランティア、介助者、保護者など）に期待される行動基準を明確にするものです。私たちは、セーフガーディング（※１）の視点に立ち、多様性を尊重し、すべての人が尊厳を持ち、ボッチャを通じて個々の生きがい大切にできる社会の実現に向けて、関係者の全員が主体的に誠実に行動すること（インテグリティ）を心から願っています。

行動規範とは、規定やルールに明示されるように他者から行動を強制されるものではなく、関係者一人ひとりの主体的で誠実な行動を促すことを目的とします。組織や社会が大切にする価値観を反映するもので、判断の拠り所・考え方・行動のもととなるものです。

※１セーフガーディングとは人々が安心して活動できる環境づくりを目指し、あらゆる危害から守るための組織的な取り組みのことを言います。

～ボッチャ競技に関わるすべての皆さんへ～

ボッチャ界は、私たち一人ひとりの行動によって、より素晴らしい未来を創造することができます。共にボッチャ界を創る一員として、ここに示す原則を心がけて、実践していきましょう。

<<尊重と人を大切にする精神を持ちましょう>>

- ・ 年齢、SOGI（※2）、人種、障がいの有無など、人はそれぞれ違っていて、それが素晴らしいことです、すべての人に敬意と尊厳を持って接しましょう。
- ・ 誰もがボッチャ競技に参加できる、温かく開かれた環境を作りましょう。
- ・ すべての人に公平に接することを心がけましょう。
- ・ どんな時でも、冷静に課題や人と向き合いましょう。

<<ハラスメントや差別のない環境を築きましょう>>

- ・ 人種、肌の色、SOGI、年齢、障がい、宗教、民族、婚姻状況、信条、社会経済的地位に基づく差別が決して許されないことを理解して、差別のない環境を推進しましょう。
- ・ ハラスメント、虐待、搾取（※3）のない、安全で協力的な環境を推進しましょう。
- ・ 誰かを傷つけたり、馬鹿にしたり、怖がらせたりしないようにしましょう。
- ・ SNS 投稿等について、法令等を遵守しましょう。

<<クリーンな競技を追求しましょう。>>

- ・ ルールを守り、正直に競技と向き合いましょう。
- ・ クリーンな競技を促進し、ドーピングや不公平なことは絶対にやめましょう。
- ・ 禁止薬物を自ら使用しないだけでなく、禁止薬物の使用が疑われる場合は、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）ドーピング通報窓口などの適切な当局や当会に速やかに報告しましょう。
- ・ 問題に気づいたら、声を上げ、行動しましょう。
- ・ 心配事、不正行為、怪我など、問題の兆候に気づいたら、耳を傾け、周囲にいる適切な人に、早めに報告しましょう。
- ・ アスリートや関係者を対象とした迷惑撮影行為、写真・動画を性的目的で SNS 投稿や WEB サイト掲載することは、絶対にやめましょう。
- ・ SNS などでの心無い誹謗中傷は、心を深く傷つけ、不安に陥れる原因となります。どんな理由があろうと許されるものではなく、絶対にやめましょう。

＜＜模範となる行動を心がけましょう。＞＞

- ・ アスリートを預かる立場や指導的な立場にある場合は、適切な行動をとり、良いロールモデルとなりましょう。
- ・ 未成年のアスリートを預かる場合や専門的に支援する場面では、喫煙や飲酒を避けるなど、常に責任ある態度で臨みましょう。
- ・ 自分自身の行動や言動に責任を持ち、時間を守り、準備を怠らず、服装や用具を整えましょう。
- ・ 指導者や役員、ボランティアの指示に従い、彼らの時間、努力、専門性に敬意を払いましょう。

※2 SOGI とは、性的指向（Sexual Orientation）と性自認（Gender Identity）の頭文字をとった言葉で、すべての人が持っている性のあり方を示す概念です。

※3 この行動規範で用いられる「搾取」は、力関係や信頼関係に基づく地位を弱い立場の相手に対し不当・不必要に用いる行為あるいはその試みをさします。

～指導者をはじめとするアスリートを支援する関係者の皆さんへ～

皆さんはアスリートの成長を支えると共に、ボッチャ界を支える重要な役割を担っています。以下の点を特に意識し、アスリートと共に成長し、ボッチャ界にとって、最高の環境を作りましょう。

<<適切な資格と倫理観を持ちましょう>>

- ・ 指導やサポートに適切な資格を有しているべきことを認識しましょう。
- ・ 常に、年齢や障がい、生活環境、経験や能力など、多様な選手であることを理解し、適切なコーチングを心がけましょう。
- ・ 練習や競技会では、参加するアスリートの人数や年齢、個々の障がいを考慮し、適切な人数の指導者やサポートスタッフが常に配置されているように心がけましょう。

<<アスリートとの健全な関係性を築きましょう>>

- ・ セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントなどを生じさせるリスクについて、常に注意を払うようにしましょう。
- ・ アスリートとの人間関係を悪化させたり、不正行為に結びついたりするようなリスクについて、常に注意を払うようにしましょう。
- ・ 指導者とアスリート、サポートスタッフとアスリート、指導者とサポートスタッフが個人的に親密な関係を築くことは、アスリート個人だけでなく、チームのメンバーやチーム全体に悪影響を及ぼす可能性があることに注意を払いましょう。
- ・ アスリートに関わるスタッフについては、生活介助など身体接触が伴う場合、倫理観を持って対応し、適切な距離感を保ちましょう。
- ・ 指導者（またはアスリートをサポートするその他のスタッフや関係者）とアスリートが頻繁に個別の連絡やプライベートな外出をすることは、周囲に誤解を招き、場合によっては法的処罰の対象となる可能性があることを認識しましょう。
- ・ トレーニングやコンディショニング、生活介助などアスリートの身体に触れる場合には、十分なコミュニケーションを図りましょう。
- ・ いかなる犯罪行為も防ぐために、閉鎖空間となるような場所では、責任ある行動をとるよう注意を払いましょう。

<<安全と成長をサポートしましょう。>>

- ・ アスリートの心身の安全は、最重要であることを認識しましょう。
- ・ 用具が適切に整備されているかを確認し、アスリート自身が安全確保の責任を自覚するよう指導しましょう。
- ・ 取扱注意の用具の管理方法と取り扱いルールを徹底させましょう。
- ・ アスリートが、指導者に何を期待し、指導者がアスリートに何を期待しているか、また、理解しているかをお互いに確認しましょう。
- ・ 別の指導者から指導を受けているアスリートから指導を求められた場合は、その指導者と連絡を取り合いながら、適切に指導しましょう。
- ・ すべてのアスリートと互いに尊重し合い、信頼に基づく良好な関係を築くよう心がけましょう。
- ・ 批判的になったり、見下したり、皮肉を言ったり、アスリートの自尊心を傷つけるような言動は避けましょう。
- ・ SNSでのコミュニケーションの取り方に注意しましょう。個別の連絡はできるだけ避け、複数人に情報を共有するなど、常に第三者が関与できる手段を用いる体制を整えましょう。

<<ボッチャを支えるすべての指導者・スタッフが互いを尊敬しましょう>>

- ・ 指導者・役員・医療従事者・トレーナー・ボランティアなど、ボッチャを支えるすべてのスタッフが互いに尊重し合い、信頼に基づく良好な関係を築き、多様な人々が共に活躍できる社会のモデルとなるよう心がけましょう。
- ・ すべての関係者の安心・安全を脅かす可能性がある事柄を傍観せず、より良い環境作りに積極的に貢献しましょう。

～アスリートの皆さんへ～

皆さんの日々の努力と想いが、ボッチャ競技が社会で認知され、多くの人に関わっていただく原動力となります。以下の点を意識し、安全で充実した競技生活を送りましょう。

<<健全な関係性を保ちましょう。>>

- ・ 指導者をはじめ、ボッチャに関わる方々との関係については、適切な距離感を保ちましょう。
- ・ 自ら考える態度を心がけ、指導方法などに疑問があるときは、指導者と話し合いましょう。
- ・ 心配事、怪我、不正行為など何らかの困難がある場合は、チームの適切な担当者、または保護者などに相談・報告しましょう。
- ・ 過度に依存するのではなく、要望がある場合には、周囲の環境を確認した上で遠慮なくスタッフに声をかけましょう。
- ・ 自身の健康上の不安などある場合は、大会、合宿、練習に参加する前に、事前に指導者やサポートスタッフに伝えましょう。

<<安全に注意し、責任ある行動をとりましょう>>

- ・ 取り扱いに注意を要する競技用具には十分に注意し、自身及び周囲の人の安全を常に意識するようにしましょう。
- ・ 練習や競技会が終わる前にその場を離れる必要があるときは、必ず指導者やサポートスタッフに伝えましょう。
- ・ 自身の体調を把握し、日常生活から規則正しい生活を送り、常に万全の体調で何事にも取り組めるように心がけましょう。

<<競技の精神を大切にしましょう>>

- ・ 競技ルールを理解、尊重し、それに従い、公正にプレーし、常に向上心を持ちましょう。
- ・ 公平性、他者への尊重や寛大さなどのスポーツパーソンシップの価値を、競技場の内外で大切にしましょう。
- ・ サポートや応援してくださるすべての方へ感謝の気持ちを持ちましょう。

～アスリートの保護者・付き添いの皆さんへ～

アスリートのボッチャへの参加をサポートする皆さんの役割は非常に重要です。以下の点にご協力をお願いいたします。

<<アスリートの健康、生活、安全を第一に考えましょう>>

- ・ アスリートの健康に関する情報を適切な関係者に適宜伝えましょう。
- ・ 可能であれば、アスリートの練習や競技会を参観し、積極的に興味を持ちましょう。
- ・ 前向きな姿勢で励まし、ご自身の態度や行動がアスリートや他のアスリートたちに良い影響を与えるよう心がけましょう。
- ・ いかなる犯罪リスクも避けるため、未成年アスリートがどこにいて、誰と一緒にいるのかを常に把握しましょう。

<<指導者やスタッフなどとの信頼関係を築き、適切な距離を保ちましょう。>>

- ・ より良いボッチャ界にするため、指導者・役員・医療従事者・トレーナー・ボランティアなど競技を支えるすべてのスタッフを尊重し、信頼関係を築きましょう。
- ・ 指導者や関係者、スタッフの車に、未成年アスリートを1対1で乗せることは、犯罪や事故などのリスクにとって好ましくないことを認識しましょう。移動支援サポートなどで必要不可欠な場合は、周囲の支援と理解が得られる行動や言動を心がけましょう。
- ・ いかなる犯罪リスクも避けるため、周囲の関係者が適切な対応をとることができるよう、指導者・役員等とのコミュニケーションを緊密にしましょう。
- ・ アスリートが指導者の家を訪問する際は、相互理解の上、適切に行動しましょう。

この行動規範は、私たち一人ひとりがボッチャ競技を愛し、より良い明るい未来を創るための道しるべです。皆様のご理解とご協力に心から感謝いたします。